

**概要**

インデックスファイルのデータ構造を変更しました。

また、インデックスファイルへの最大登録数を75から100に変更しました。

**詳細**

インデックスファイル中の Password1,Name,Section（下のサンプルの赤字の部分）を削除しました。

```
[情報システム部-鈴木]
Name=鈴木
Section=<Up1><Text>情報システム部</Text></Up1><Up2><Text></Text></Up2>
Password1=DZAZFXJY
Password2=TeHc[B
Data=<Petfile>情報システム部-鈴木.ptn</Petfile>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile>
<Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>DHY5XWEZ</Hash>
Hash=BBV6fu
```

これらの情報はペタンファイル（.ptn）にも存在しており（青字の部分）、重複した情報になっています。

情報システム部-鈴木.ptn

```
<Pettan><Up1>情報システム部</Up1><Up2></Up2>
<Down>鈴木</Down><PettanID>0000-0000-0000-0000</PettanID>
<PHash>WT8WBJVX</PHash></Pettan>
<Profile>tkprf_ptn_default.xml</Profile><Shape><Size><X>19</X><Y>19</Y></Size></Shape>
<Date><Format>YYYY.MM.DD</Format></Date>
<LicenseId>体験版</LicenseId><Hash>DHY5XWEZ</Hash>
```

過去のバージョンと互換性を保つため同じ情報を2重にもってきました。

日付印ペタン Ver5.6.1.0（2004年3月リリース）以降はペタンファイル（.ptn）から印影情報を取得します（青字の部分）。対して、日付印ペタン Ver5.6.1.0 より古いバージョンではインデックスファイル中の Password1,Name,Section から印影情報を直接取得していました。

参考）Password1 は Name と Section のハッシュコードでデータ改ざん防止です。

日付印ペタン管理ツール ペったんマネージャは過去のバージョンの押印ツールでも押印できるよう、印影情報を2重に出力してきました。インデックスファイルが複雑になっていますので、日付印ペタン Ver5.6.1.0（2004年3月リリース）から6年が経過したことを機会にインデックスファイル中の Password1,Name,Section の出力をしないようにしました。

日付印ペタン Ver5.6.1.0（2004年3月リリース）より古いバージョンの押印ツールとの互換性はなくなりましたのでバージョンアップの際はご注意ください。

**Ver5.6.2 Rel.3からのバージョンアップ方法**

pettan.exe 及び pettanmgr.exe を入れ替えてください。

なお、印影データ（印影ファイル）およびインデックスファイルには互換性があります。

ただし、日付印ペタン Ver5.3.9.0 以前のバージョンとは互換性がありませんのご注意ください。

日付印ペったん Ver5.6.2 Rel.4 に含まれる実行モジュールのバージョン

pettan.exe	Ver5.6.2 Rel.4	日付印ペったん押印ツール
pettanmgr.exe	Ver5.6.2 Rel.4	日付印ペったん管理ツール

**動作環境**

Windows 7(x64),7(86),Vista(x64),Vista(86),XP(86)